

震災復興に向けて船の艤装・修理により多く対応するために整備された浮棧橋

# 互洋大船渡マリーナ

(漁船係留用棧橋)

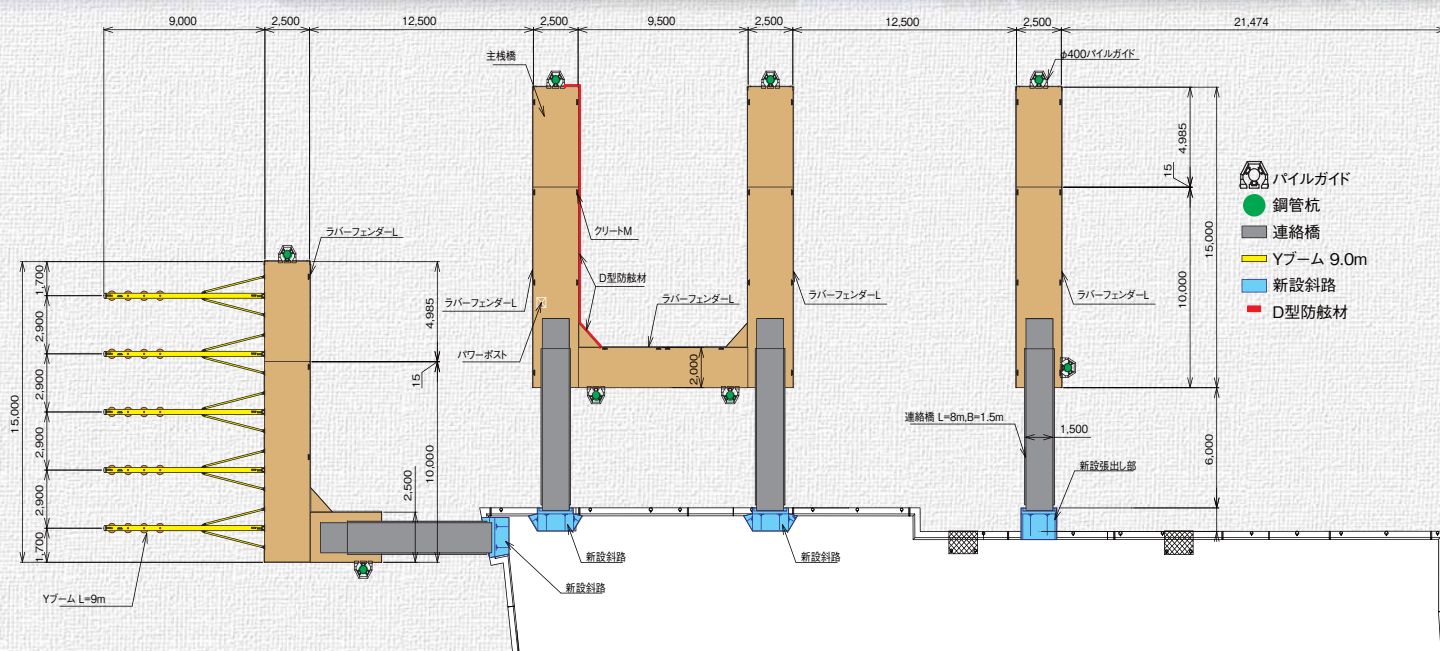


本施設は、震災復興の漁船や和船の新規艤装および修理を、より多く円滑に行うために整備されました。  
また、近い将来、プレジャーボートの一時係留保管や修理依頼を見据えた施設です。

- |       |                                              |
|-------|----------------------------------------------|
| 所在地   | 岩手県大船渡市赤崎町                                   |
| 用途    | 漁船、和船、プレジャーボート用係留施設                          |
| 保管隻数  | 30フィートクラス10隻、50フィート漁船1隻                      |
| 浮棧橋係留 | 鋼管杭ガイド装置による係留                                |
| 係船方法  | 浮棧橋係船、係船ビーム(Yブーム)9m                          |
| 付帯設備  | 2.5m幅浮棧橋、連絡橋、連絡橋護岸スロープ<br>Yブーム9m-5基、(給電給水設備) |
| 供用開始  | 平成25年12月                                     |
| 事業者   | 株式会社互洋大船渡マリーナ                                |



## Marina Facilities & Equipments マリーナ機器・施工実績例



### 浮栈橋2.5m幅(ピアステージⅡ)人工木材デッキ仕様

作業性と安定性を考慮し、2.5m幅の栈橋を採用しました。人工木材デッキ仕様の強化型アルミフレームの浮栈橋です。腐食や経年劣化が少く、メンテナンス費の軽減を図っています。人工木材は天然木材(ハードウッド)に比べ、濡れた時の摩擦係数が大きく、すべりにくい素材です。なお、樹脂を含む人工木材で発生しやすい静電気を除去するライナーを設けています。



### パイルガイド

鋼管杭に栈橋を係留する3点支持のパイルガイドは、ゴム製の3個のローラーがスムーズに潮位の変化に追随し、しっかりと栈橋を保持しています。



### 係船ビーム(Yブーム)

船舶のサイズ変化に容易に対応できる、利便性の高い簡易係留装置です。耐候性に優れ軽量のYブームは、建設コストの低減と小スペースでのより多くの保管隻数を確保できます。



### D型防舷材

50フィートを超える大型漁船の係留を考慮し、緩衝幅の広いD型防舷材を一部に採用しています。



### 三角コーナー補助栈橋

栈橋の補強と、人の導線をスムーズにするために、三角コーナーを採用しました。



### 連絡橋1.5m幅

4つの連絡橋はすべて、腐食に強いアルミ製です。栈橋での修理や艀装が多いため、作業性の良い1.5m幅のスロープ式が採用されました。



### 連絡橋スカート2段階折

幅広の連絡橋の連結スカートは、大重量にも対応する2段階折れタイプが採用されました。2箇所のローラーにより干渉差にスムーズに対応します。



### 連絡橋コンクリート斜路

護岸から連絡橋をつなぐためのコンクリート斜路を4箇所新設し、重量物の運搬に台車もスムーズに通行ができるようにしました。



### 作業用浮栈橋

大型漁船等の修理業務需要を考慮し、主栈橋を繋ぐ横の浮栈橋を採用し、作業効率の向上を図りました。